"メディカルトリートメント"に注目!!

エレ女の象徴「幸せ顔」の秘策！

Illustrations：OKONIKK[Building]　Text：NAOMI SAKAI

エレ女にとって大切なのは何はなくともハッピー感！　今回、医療であらゆるケアができる"メディカルトリートメント"の代表、ボトックスに注目し、全貌を徹底解説します。

BOTOXは安全！　しかも用途がたくさんあった!!

あおいクリニック銀座 中野あおい先生 ×ビューティ・メダリストによる BOTOX座談会

座談会参加者

武山栄水子さん

PROFILE●たけやま・えみこ●ビューティ・メダリスト4期生。会社役員。「美は内側のケアから」を日々意識。ボトックス注射は2年ほど前に取材で体験。

内田通恵さん

PROFILE●うちだ・みちえ●ビューティ・メダリスト1期生。主婦。珠玉の逸品コスメを探しに世界中を旅する。ボトックス注射は昨年1月に一度、経験も。

中野あおい先生

PROFILE●なかの・あおい●美容皮膚科医、美容内科医。あおいクリニック銀座院長。常に世界最先端の美容医療技術を追求。安全で効果的、かつ日本女性のビューティニーズにマッチするオリジナル施術と高い技術に定評が。http://aoi-clinic.com/

あらゆるコンプレックスから解放する女性にとって頼もしい施術です

中野あおい先生（以下、中野）●皆さんは、ボトックス注射を受けたことがありますか？

内田通恵さん（以下、内田）●あります！

武山栄水子さん（以下、武山）●私もあります！

内田●表情ジワが目立たなくなって、メイクのノリも良かったです。ファンデがヨレないところがすごくいいなと思いました。効果も数カ月続きますしね。

武山●ボツリヌス菌の〝毒素〟を注射するんですよね？

中野●いいえ、ボツリヌス菌の毒素を〝無毒化〟してあるものです。筋肉の緊張を和らげる効果だけを抽出した、たんぱく質の一種の薬剤なので、心配いりませんよ。

武山●でも、筋肉を麻痺させるのもやはり心配かも…。

中野●ボトックス施術に使う薬剤は、もともと「眼瞼痙攣」の治療のために開発されたもので、美容の施術に使用する場合は、薬剤を薄めて使用するのでより安全ですよ。

武山●それなら安心ですね。確か、痛みやダウンタイムがほとんどなかった気がします。

中野●はい。極細の針を使用しますし、患者様には安心して施術にのぞんでいただいています。

内田●たまに海外セレブが能面のような顔になっているのを見かけますよね。あのイメージが強すぎて気後れしちゃいます。継続して受けないほうがよいのでしょうか？

中野●日本で〝能面〟と呼ばれるように、海外では、〝アイアンマスク〟と表現されていますが、シワを寄せないようにしつつも、表情をきちんとつくれるよう注入量を調整することは可能です。当院では〝こうなりたい〟というイメージを実現するために、「リタッチシステム」を導入しています。患者様としっかりとコミュニケーションを取っていくことで、そうした不安を払拭しています。

武山●リタッチシステム？

中野●はい。ボトックス注射は、目尻や眉間など部位によって使える薬剤の量が決まっているのですが、当院では、初めてボトックス注射を打つときには、少なめに打ちます。それから2週間ほど様子を見て、再度クリニックに来ていただき変化の度合いをチェック。その状態から再度注射を打ち、理想の仕上がりへ微調整していきます。ボトックス注射に不安がある場合は、日本の厚生労働省認可の薬剤を使用しているかどうかクリニックに確認してみるのもいいでしょう。

ボトックス治療は、早いが勝ち！自然にラクに若々しさをキープできます

内田●シワ治療のイメージがあるのですが、ほかにはどんなお悩みに効果があるんですか？

中野●口角が下がると、老けた印象になりますよね？

内田・武山●なります！

中野●口角の下の筋肉に打つことで下がらなくなり、〝微笑み顔〟になるんですよ。

武山●常に笑顔でいられるの？

中野●はい。それから、顔のエラやふくらはぎに打つことで筋肉の張りが弱まり、顔が小顔になったり、脚がほっそりするんです。

内田●造形まで変えられるとは！

中野●顔からボディまであらゆるお悩みに効果的です。女性らしいしなやかな二の腕を目指して、衣替え前の春先、力こぶに打つ方もいらっしゃいますよ。

内田●まあ！　さまざまなお悩みに対応できるんですね。ボトックスを上手に使えば、自然に美しく年齢を重ねていけそう。

中野●最近では、ボトックスに限らず〝美容医療は早めに〟というのが世界的に推奨されています。若いうちからこまめに行っておけば、リカバリーも容易。「シワが寄りやすいのが気になるな」と感じたら予防として打っておくと、深いシワを回避することができますよ。

武山●自分のコンプレックスを改善するとメンタルもハッピーになりますしね！

内田●ボトックスは顔の陰だけでなく、心の陰さえも取り払ってくれるよう。気持ちを前向きにしてくれるのも魅力なんですね！

> ❝ネガティブなイメージでしたが
> こんなにハッピーになれるとは!!
> 早速、二の腕に受けたいです。
> コンプレックスをもった人に
> おすすめしたいですね！❞
>
> 武山栄水子さん

> ❝顔が劇的に変化するのでは…
> という恐怖がありましたが、
> 手軽に、いろいろなケアが
> できることに驚きました！
> 気持ちまで前向きになれそうです❞
>
> 内田通恵さん

BOTOX VISTA
50

KEYWORD 用語解説

1 ボトックス注射
ボツリヌス菌から産生される毒素を無毒化し精製したもの。ボツリヌス菌がもつ筋肉を麻痺させる効果のみを抽出している。菌そのものや毒そのものを注入するわけではない。

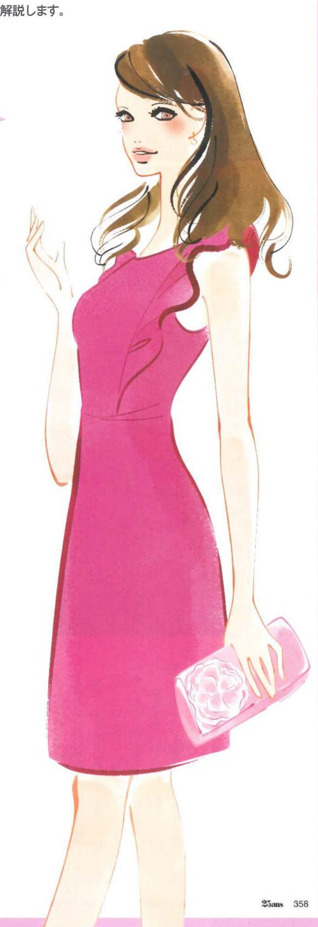
2 眼瞼痙攣
ボトックス治療のきっかけとなった、目のまわりの筋肉が痙攣する慢性の病気のこと。まばたきが増えたり、まぶしさを感じたりすることが多く、まぶたが開かなくなるなど日常生活に支障をきたすほど重症化することもある。まぶたの筋肉にボトックス注射を打つことで痙攣を鎮め、症状を緩和する。

3 痛みとダウンタイム
痛みはほぼないが、一般的なクリニックでは、麻酔クリームを塗るのでさらに痛みは軽減される。注入時間は5～10分程度、注射前の麻酔は約20分と短時間なのもポイント。ダウンタイムはほぼなし。万が一、内出血や腫れがあった場合でも数日から1週間程度で治まることが多い。

4 能面
顔の表情がこわばったようになってしまう状態のこと。ボトックスの薬剤の量が過多になることによって起こってしまう現象。基本的に、適切な量を適切な部位に注射することで、外見が急激に変化したり不自然に見えたりすることはない。

5 リタッチシステム
ボトックス後の〝能面化〟を防ぐための予防策で、安心な施術システム。施術を1度で終わらせずに2度に分けて行うことで、より自然かつ安全に理想的な仕上がりへ導く。

6 日本の厚生労働省認可の薬剤
ボトックス治療に使われる薬剤は世界では幾つかあるが、日本の厚生労働省で認可されているのは「ボトックスビスタ®」のみ。なかには中国製や韓国製の承認されていないものを使っているところもある。「ボトックスビスタ®」は品質の高さから世界的に信頼されている。



ボトックスビスタ® には25年以上の歴史が！

1989 米国で「斜視および眼瞼痙攣」の適応症承認
1996 日本で「眼瞼痙攣」の適応症承認
2009 日本国内初「眉間の表情ジワ」の適応症承認
2016 日本国内初「目尻の表情ジワ」の適応症承認

Botulinum Toxin Type A
Botox VISTA
50

「ボツリヌス菌」のイメージから不安視されがちなボトックスですが、「ボトックスビスタ®」は、25年以上の歴史をもつ薬剤。もともとは、1989年に米国で「斜視および眼瞼痙攣」の治療薬として承認が得られた薬剤で、日本では1996年から使われています。美容医療の分野では、2002年に米国FDA（米国食品医薬局）の承認によって、ボトックスビスタ®のシワ治療がスタート。また、日本でも2009年に眉間のシワ、2016年に目尻のシワに対する治療目的での厚生労働省の承認が得られ、年々さまざまなエイジング悩みに応える可能性が広がってきています。